

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	院内がん登録の予後調査
当院の研究責任者	済生会松阪総合病院 副院長 内科 清水敦哉
他の研究機関および各施設の研究責任者	国立がん研究センター 理事長 中釜 斉
本研究の目的	院内がん登録の予後調査
調査データ 該当期間	平成 19 年(2007 年) 平成 24 年(2012 年) 平成 26 年(2014 年)に癌と診断された症例
研究の方法 (使用する資料等)	2007 年診断症例の 10 年後の生存状況確認(10 年予後調査) 2012 年診断症例の 5 年後の生存状況確認(5 年予後調査) 2014 年診断症例の 3 年後の生存状況確認(3 年予後調査) ①施設内の情報では生存状況が不明な登録症例の個人識別情報(氏名・性別・生年月日・最新住所)を国立がん研究センターに提供 ②国立がん研究センターが市町村に対して住民票照会(住民票の写しの交付)を依頼して生存/不明の別を調査
試料・情報の 他の医療機関への提供	特になし
個人情報の取り扱い	国立がん研究センターにおいて徹底に管理がなされ全国のがんの予後調査のみに使用され個人が特定されるようなデータ使用はされない。
本研究に係る資金 (利益相反)	なし
お問合せ先	済生会松阪総合病院 副院長 内科 清水敦哉